

## 児童に、保護者に、地域に信頼される学校づくりをめざして

校長 小長谷 雅彦

今年度2年目となる中尾小学校の校長の小長谷 雅彦です。開校以来、地域や保護者の皆様の献身的なご支援を賜り、お陰様で、開校46年目を迎えることができました。本当にありがとうございます。

本校は、開校当初、地域の皆様のご協力により植樹された多くの樹木が立派に成長し、自然が身近に感じられる落ち着いた雰囲気のある学校です。校舎の南側に広がるグリーンランド（学校農園）では、湧き水を利用してつくられた中尾川から水を引いた田や畑が広がり、その中で子どもたちは、土と触れ合う豊かな体験活動を行っています。四季折々の豊かな自然に恵まれた教育環境は、本校の大きな特色の一つです。

さらに、防犯ボランティアや環境・緑化・図書ボランティア等をはじめとする多くの地域の皆様、保護者の皆様のご支援ご協力をいただきながら、安心・安全な学校づくり、充実した環境づくりを推進しています。また、歴代の校長や教職員が築いてきた有形無形の財産と、地域と共に歩んできた歴史が大きなバックグラウンドとしてあります。

令和6年度は、全校児童780名、27学級でスタートしました。

今年度も学校教育目標を「知・徳・体の調和のとれた心豊かな児童の育成」とします。子どもたちの健やかな成長を願い、子どもたちの心に寄り添いながら、今求められる4つの力の育成のために、教職員一丸となって指導・支援してまいります。また、学校運営協議会を通して、「地域や保護者とともにあいさつと励ましにあふれる学校」を目指してまいります。さらには、校内の自然や施設等を生かした体験学習の充実を図り、さいたま市スマートスクールプロジェクトの推進、教科担任制の充実、コミュニティ・スクールの推進にも取り組んでいきます。「人と人とのつながり」を大切にし、中尾の子どもたちが学びいっぱい、優しさいっぱい、元気いっぴいに逞しく健やかに伸びていくよう、全教職員が情熱と使命感をもち、前進してまいります。

これからも、本校へのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

「知・徳・体」の調和のとれた心豊かな児童の育成  
学びいっぱい 優しさいっぱい 元気いっぴい

<今求められる4つの力>

- 1 「人を思いやり、大切にする力」
- 2 「自分の考えをもつ力」
- 3 「自分の考えを表現する力」
- 4 「最後まであきらめず、チャレンジし続ける力」